
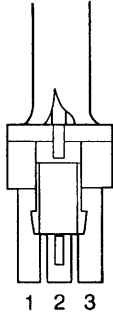


仕様

型名	AC-E100P
入力電圧	AC100V ±10% 50/60Hz
電源出力	DC 12V ±5% 最大1.5A (ピーク 3A)
動作環境温度	0℃ ~ 40℃
外形寸法	幅102mm、奥行80mm、高さ130mm(フック及び突起部を除く)
質量	0.8 kg

入力コネクタ	出力コネクタ
*1 	 1 +12 2 GND 3 sync

*1)

⚠ 注意

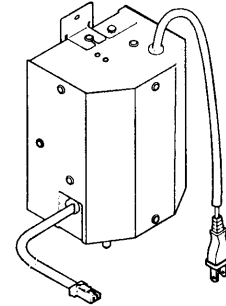
接続のときはカメラ、専用電源をOFFにしてから作業してください。

アフターサービスについて

- 修理・お取扱い・お手入れの相談
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 本書は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

AC-E100P

取扱説明書



- このたびは、カメラ電源 AC-E100Pをお買い上げ頂きましてまことにありがとうございました。
- このカメラ電源はプログラム型ドームカメラQDN401専用アダプターです。
 - この説明書とプログラム型ドームカメラQDN401の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後、大切に保存し必要なときにお読みください。

⚠ 注意

この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住宅地、またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機などに、受信障害を与えることがあります。

同梱品の確認



以下のものが同梱されているのを確認してください。

- アダプター本体 (1台)
- フック (2個)
- 取扱説明書 (1部)



安全にお使いいただくために

警告表示の用語説明





- 本書では、製品を安全に正しくお取扱いいただくために必要な警告表示を、下記のように区分・表示しています。いずれの情報も重要な内容を記載しておりますので、必ずお守りください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱をした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
	注意	この表示を無視して誤った取扱をした場合、人が傷害を負う危険、ならびに物的損害のみの発生が想定されます。





- お守りいただく内容の種類はつぎの絵表示で区分し、説明しております。(下記は表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。






警告

	プログラム型ドームカメラQDN401のみに使用する 本製品はプログラム型ドームカメラQDN401専用に設計されたものです。他メーカーの製品に使用すると火災・感電・けが・器物損害の原因になります。
	取り付けはお買い上げ店に依頼する 工事には専門資格が必要です。火災・感電・けが・器物損害の原因になります。
	落下防止装置を取り付ける 設置の際はプログラム型ドームカメラQDN401の取扱説明書にしたがい落下防止装置を取り付けてください。落下などでけがの原因となります。
	異物を入れない 水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因になります。

警告

	内部を開けない、改造しない 火災や感電の原因になります。
	配線後は必ず端子カバーをつける 端子には100Vの電圧がかかるので、触れると感電の原因となります。
	指定外の電源電圧で使用しない 火災・感電の原因となります。 詳細はプログラム型ドームカメラQDN401の取扱説明書にしたがってください。
	異常がある時は、すぐ使用をやめる 煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落して破損したなど、火災・感電の原因となります。

注意

	極端に高温または低温の場所、湿気やほこりの多い場所には設置しない 火災・感電の原因となることがあります。
	ぬれた手で電源端子をさわらない 感電の原因となることがあります。
	電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 電源コードを外すときは、端子ネジをゆるめて抜いてください。
	電源コードを熱器具に近づけない コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	固定する時はCCDカメラのマウントブラケットの設置指示に従い固定するか十分強度をもった壁にネジ等で固定してください。